

# JR東海労なごや

2011年10月3日 No 870  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者：山田哲也  
編集者：堀部肇

9月27日、名古屋女性会館において「不当なボーナスカットを粉砕する9・27集会」を開催しました。

4年前に加藤誠二さんへの不当解雇を許さないと、名古屋地本の19名の組合員がストライキを行いました。この直後からボーナスカットが激増し地本組合員の3割の方がカットされました。私たちはこの不当なカットはストライキへの報復であるとして愛知県労働委員会に申立を行いました。申立を行い3年が経過し、調査も14回行い、来年には証人尋問が始まります。

集会では、加藤さんが懲戒解雇処分を受けたこと、仲間の首が切られて黙っていられるかとストライキを行ったこと、ストライキの報復でカットという不当労働行為があったこと、そして証人尋問を地本全体で闘うことをこの集会で確認しました。

なお、集会には加藤誠二さんが駆けつけて当時の悔しい思いや仲間の大切さを話してくれました。最後に、山田委員長が力強く「不当労働行為を明らかにするぞ」と団結ガンバローを行い集会を終えました。

山田委員長「不当労働行為は許さないぞ！」



4年間の思いを語る加藤誠二さん



3年間の労働委員会の経過を熱く語る  
小屋敷総務部長

